

第 2 回電顕担当職員 in 信大の技術交流会

開催日時:平成 30 年 9 月 20 日(木)10:00~16:00

会場: 基盤研究支援センター機器分析支援部門 (長野分室)

本企画は、信州大学基盤研究支援センターの各キャンパスの機器分析支援部門の各分室及び各学部で電子顕微鏡(電顕)を担当する技術職員の交流および電顕担当者の技術紹介、電顕技術伝承をサポートすることである。

機器分析支援部門の松本地区、長野、上田分室及び繊維学部電顕担当技術職員と伊那分室で電顕担当研究者を含めて 11 人が参加した。

第 2 回目のテーマとして工学系電顕の紹介として基盤研究支援センター若里分室の設置電顕の利用状況、電顕試料作製技術とその応用例、実機の見学電顕等があり、また FIB-SEM の電顕操作しながら試料作製等のデモンストレーションを行った。

今後も次年度の開催場所を基盤研究支援センター上田分室として技術者交流を継続していくことを確認した。



若里分室の説明



工学系試料作製法の紹介



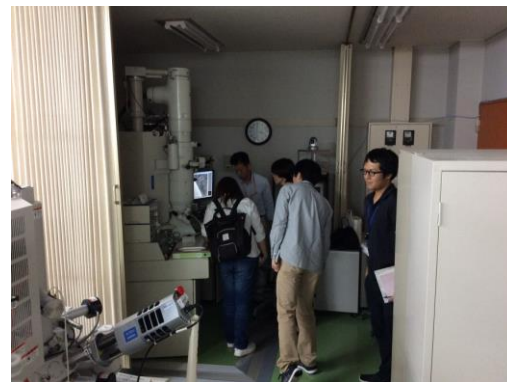
試料作製 実機での紹介



FIB-SEM の紹介



FIB-SEM の操作



TEM の紹介